

平成 25 年度授業評価実施結果についての概要

東京医療保健大学東が丘・立川看護学部

○本学部では、前期・後期に実施された講義・演習科目及び実習・実験科目の全授業科目について、学生による授業評価を実施しました。授業評価結果については、当該教員に配布し、次年度以降の授業改善の基礎データとして活用していただくこととしており、その具体的な内容等については、学部年報に記載し公表するとともに、授業評価結果に対する考察を公表しております。

○授業評価アンケートは、授業科目に対する評価をより正確に調査するため平成 25 年度から「講義・演習科目」と「実習・実験科目」によって質問項目を分けております。また「この授業(実習・実験)を受けて良かったと思うことがありますか。」及び「この授業(実習・実験)の進め方等について改善を図るべき事項はありますか。」について尋ねる記述式の質問を新たに加えております。

なお、授業に対する要望等を記述する自由記述欄の記述件数が平成 24 年度に比べて大幅に減少しておりますが(2,451 件→323 件)、平成 25 年度から記述式の質問項目を新たに加えたこと、また本学部が完成年度を迎えており教育内容及び修学支援の充実等が図られてきている効果によるものと考えられます。

○授業評価結果の各質問項目別の集計結果については、「そう思う」、「ややそう思う」、「どちらともいえない」、「そう思わない」、「全くそう思わない」及び「無回答」のそれぞれの割合(%)により表記しております。

また、自由記述については、「授業に対する肯定的評価」、「授業に対する要望等」及び「施設・設備等に関する要望等」に分類するとともに、その主な具体的意見等が分かるよう表記しております。

質問項目別の肯定的な回答の「そう思う」「ややそう思う」の割合は以下のとおりとなっております。

		前年度
I. 学生として自分自身の態度について	87.0%	(85.9%)
II. 授業内容について	80.2%	(80.9%)
III. 教員の教え方について	79.9%	(79.1%)
IV. 教員の姿勢について	81.1%	(81.0%)
全質問項目の平均	82.2%	(82.0%)